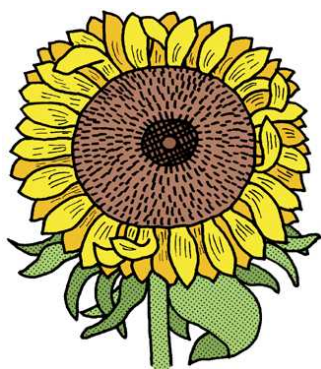


立山町立釜ヶ淵小学校

R 2 . 8 . 4



待ち焦がれた梅雨明け

北陸地方は「6月11日頃の梅雨入り、8月2日頃の梅雨明け」と気象台の発表がありました。この期間の降水量は平年と比べて約150%、日照時間は平年と比べて約65%ぐらいだったそうです。確かに7月は、あまり晴れず、よく雨が降っていたと思います。7月下旬になると、梅雨明けはいつだろうと待ち焦がれたのですが、梅雨明けが遅れ、気温があまり上がらなかったのも、プール学習もない中、暑い夏に学校で学習することへの心配が和らいだ気がしました。

今月は7日が終業式、その後は家庭で過ごすことになりますが、健康に気をつけて、20日の始業式を元気に迎えてほしいと願っています。

○ 仮の教室(理科家庭科室)での学習 ○



釜ヶ淵小学校大規模改造(長寿命化)工事が始まり、最初に取りかかった教室があおぞら級、ひばり級、1階各教室です。あおぞら級の工事は、壁の塗り替え、床材の張り替えをするそうです。そのため、仮教室として理科家庭科室をひばり級と一緒に使うことになりました。

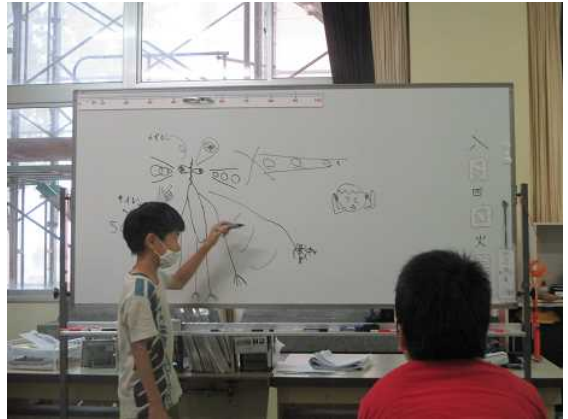
仮教室への引っ越しは、AさんTさんを含め上学年が協力して行いました。汗をかきかき、何度も往復しました。大きな重いものは大人の手で移動しました。今回は3階から2

階への移動なので、ランドセルを入れるロッカー等必要最小限のものを持って移動しました。

仮教室での生活は少し不便な所もありますが、新しく生まれ変わる教室や学校を楽しみにしています。あおぞら級の工事終了は夏休み中の予定で、2学期からは新しく生まれ変わった教室で学習する予定です。

○ 3人で朝の会 ○

朝の会は、あおぞら級、ひばり級の合同で行っています。スピーチタイムでは、最近興味をもっていることや心が動いた出来事を紹介しています。3人が毎日話すので、2分以内の時間制限で行っています。最近の話題では、Aさんは紙飛行機や4連休に体験したキャンプのこと、TさんはSCP空想生物の紹介、そして京一さんは迷路の紹介がありました。3人で朝の会を行うことで、今までになかった関わりが生まれています。特に京一さんに対しては、優しく関わろうとする姿が見られ、スピーチの順番を譲ったり、京一さんが出題する簡単な迷路を丁寧に解いたりしています。



○ ジャガイモ掘り ○



6月号(No.3)で畑にジャガイモ「芽挿し栽培」を植えたことを紹介しました。ジャガイモ「芽挿し栽培」は、ジャガイモを一度植えてたくさんの芽を出した後、掘り返し、その芽を1本ずつ植え直してしていく方法です。

茎が枯れて掘り頃の様子が見られたのですが、雨が続き、その晴れ間に芋掘りをしました。AさんとTさんは土の中から出てくる芋を拾い集めました。一番大きな茎からは、2人のげんこつより大きな芋が出たのですが、大きくかじられた痕があり、がっかりしました。大きく育った茎からは大きな実が、小さい茎からは小さい実が出てきました。収穫した芋を調理したかったのですが、新型コロナウイルス感染予防のため、持ち帰ることにしました。各家庭で味わっていただきたいと思います。

< 担任の「あおぞら日記」 >

自立活動で、気持ちを表す言葉を考える「スリーヒントクイズ」を行いました。最初は教室で行っていたのですが、3日は先生方も入って行いました。Aさんは司会、Tさんはルール説明を担当しました。失敗しないようにとその前日に当たる金曜日に話すスピーチメモを書き、練習もしました。

いざ、本番。そのメモを忘れてきたことに気付きました。しかし、書いたメモ内容を思い出し、何事もなかったかのように2人は進めていきました。二人の肝の据わった堂々とした態度に感心しました。

